

大学名 東京外国語大学

第70号 特集テーマ「博士人材の活躍」

表題 「専門性×社会との関わり・人との繋がり」で自ら開拓するキャリア支援プログラム：
MIRAI(多文化共生イノベーション研究育成フェローシップ)

特色ある取組

東京外国語大学多文化共生イノベーション研究育成フェローシップ
「MIRAI」は、より広い社会的文脈の中で、学生が自分の専門性を活かしたキャリアを自ら開拓する力を養成するためのプログラムである。少人数の学生に対して、専門のコーディネーターを置き、学生一人一人の専門性や興味・関心を基盤とするキャリア開拓への想いに寄り添う。プログラムでは、各自の専門性を活かした活動を社会との関わりの中で実践することを積極的に支援している。

話題となっている社会課題をテーマにした研究事業作りへの参画
学際研究共創センターにおける研究会シリーズ「TUFS vs AI」企画実施

キャリアの可能性を拓く実践的ワークショップシリーズ
共同プランニング、21世紀型教育、科学コミュニケーションなど、学生の興味関心を起点としたワークショップを企画実施

きめ細やかなメンター制度

MIRAIプログラムの活動支援から、論文執筆・学会発表のアドバイスまで、博士後期課程の学生生活を多面的に支援する相談窓口の設置

期待できる成果・評価など

インターンシップや企業説明会・マッチングなど、これまでに確立されたキャリア支援のノウハウが効果を上げにくかった専門性へのキャリア支援は、多くの大学が共有する課題である。本プログラムは、専門研究が企業での研究・開発に直接繋がりにくい学生や、学術的研究を続けていきたいという意欲が強い学生をも対象としており、そのアプローチは、社会課題解決への関わりを、現場における実践から、自らの専門性を通して捉えること、課題解決を提案する能力を養成することを目指している。新しい切り口を提示することで、学生の持つ様々な専門性が貢献できる世界を、学生自身が発見し、社会の中での新たな役割を創出する力を身につけさせることに主眼を置いている。



MIRAIゼミ

異言語脱出ゲームに向けた
謎制作ワークショップ



TUFS vs AI
第1回学内ワークショップ

